

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成30年2月22日 (2018.2.22)

【公開番号】特開2017-82334(P2017-82334A)

【公開日】平成29年5月18日 (2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2017-018

【出願番号】特願2016-238639(P2016-238639)

【国際特許分類】

C 2 5 B 9/00 (2006.01)

C 2 5 B 3/04 (2006.01)

C 2 5 B 11/08 (2006.01)

C 2 5 B 11/06 (2006.01)

C 2 5 B 1/00 (2006.01)

【F I】

C 2 5 B 9/00 Z

C 2 5 B 3/04

C 2 5 B 9/00 G

C 2 5 B 11/08 Z

C 2 5 B 11/06 A

C 2 5 B 1/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月12日 (2018.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

触媒活性元素及び有機イオンを含む触媒混合物であって、前記有機イオンがイミダゾリウムである、触媒混合物。

【請求項 2】

前記イミダゾリウムが、1 - エチル - 3 - メチルイミダゾリウムカチオン (EMIM<sup>+</sup>) である、請求項 1 に記載の触媒混合物。

【請求項 3】

前記触媒混合物及びCO<sub>2</sub>が、電気化学セルのカソードと電氣的に接触し、かつ標準水素電極に対してカソード電位が - 0.2 ボルトから - 0.9 ボルトの範囲となるように電気エネルギーが前記電気化学セルに印加されたときに、前記触媒混合物が、CO<sub>2</sub>を少なくとも 1 つの反応生成物に電気化学的に転換する、請求項 1 又は 2 に記載の触媒混合物。

【請求項 4】

前記触媒活性元素が、次の元素の少なくとも 1 種を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の触媒混合物：V、Cr、Mn、Fe、Co、Ni、Cu、Sn、Zr、Nb、Mo、Ru、Rh、Pd、Ag、Cd、Hf、Ta、W、Re、Ir、Pt、Au、Hg、Al、Si、C、In、Tl、Pb、Bi、Sb、Te、U、Sm、Tb、La、Ce、及びNd。